

日本鐵鋼協會記事

編輯委員會（昭和 12 年度第 6 回）

開會日時 昭和 12 年 7 月 28 日（水）午後 5 時開會同 8 時 30

分閉會

出席者 吉川理事 委員 石原善雄 五百旗頭啓 田中清治
長尾武雄 山田良之助 鹽澤正一 廣瀬政次

協議事項

1. 秋季大會プログラム作成
2. 鐵と鋼第 23 年第 10 號上掲原稿決定

決定原稿

- (1) 砂鐵製鍊の研究 垣内富士雄
- (2) 製鋼過程に於ける鋼中の水素及び窒素に關する研究 小林佐三郎

- (3) 鹽基性電弧爐製鋼法と白點問題 久芳 道雄
- (4) 燒入液の冷却作用に就て（第一報） 俵 信次
- (5) 再び熔融炭素鋼中への諸元素の擴散に就て 齋藤 大吉
3. 鐵と鋼第 23 年第 8 號へ次記論文追加の件 上村 勝二
炭素を含む事極めて少き鐵-マンガン及鐵-マンガン-X合金の研究 石田 四郎
4. 鐵と鋼第 23 年第 9 號上掲抄録原稿決定
5. 鐵鋼要覽編纂進行

以 上

正 誤

鐵と鋼第 23 年第 7 號本欄中（724 頁）柏原方勝君を「准會員」と掲載したるは誤りにて茲に「正會員」と訂正します。

死 亡 者

正會員 服部傳三郎君 去る 7 月 27 日逝去の電報に接したり洵に痛惜に不勝茲に謹んで弔意を表す

御 願

原稿に關する件 本會の講演會に於て講演の原稿未到のもの相當ありますので整理上困却して居ります 本會では講演原稿は全部寄稿を求め講演後滿一ケ年以内に會誌へ上梓完了したき方針で進行して居りますから未寄稿の方は何卒奮て提出ありまし。

會員別變更勸誘 近來會員數は著しく増加致しますことは會勢の發展で誠に欣事の至りです 時に正會員と准會員の差の甚しきことも創立以來のレコードです本會は准會員の方が正會員に御直り下さることを切望して居りますから此際奮て正會員御直り下さい。